

昭和59年 6月 甲府盆地無線倶楽部会報

J E 1 Z Z X

(JF1KRV)

ごあいさつ

会長 長 田 晴 雄

甲府盆地無線倶楽部各局
いかがお過ごしでしょうか？
真夏の陽さがさんさんと
てりつける昨今です。

新広報部長
JNIFNE
秋山OMより
広報を発行するので原稿を
との事で、何
回もの催促で
やつと重いペ
ンを取りまし
た。



思い出せば、
Cの皆様御蔭と思ひます。

J E 1 E B I 山 本 英 次

六年程前に
青い鳥学園在
学生がアマチ
ユア無線の免
許を取りたい
とのことでK
BC各局の分
担で週三回十
八時より二十一時位で講習会を行
ない若尾勝(JMIFWJ)横内
明(JMISCN)山下平(JM
ISCO)君の三名合格し、アイ
コムよりの特製チャンネル切替器
を取付けて現在でも学園内で運用
しております。今回青い鳥学園
創立二十周年記念誌「ホブラ」発

この度会長の大役を仰せ付けられ
ましたが、不景気風の吹く時期で
何にか年毎に忙しくなるような感
じで大役も無事勤められるか不安
であります。皆様の協力を戴き
ながら頑張るつもりですので是非
よろしくお願い致します

d e J I W N A

刊に対し、原稿の依頼があり、K
BCを代表して投稿しました。

*アマチュア無線雑誌の「CQ」
誌に、ブラインドハム誕生の記事
が見られる様になった、昭和五十
三年頃に青い鳥学園の生徒がアマ
チュア無線の免許を取得したいの
で、甲府盆地無線倶楽部で指導を
して欲しいとの依頼がきたが、目
の不自由な人に電気回路をどの様
に説明すれば良いのかを考えると、
部員の返事も自信がなくお断りし
た方が良いとの意見が多く出たが、
我々ハムの魅力である、全国や世
界の人々と身分が隔たりなく平等
に話が出来、この楽しみを目的の
不自由な人達にも是非味わって
いただきたく、難題に取り組みまし
た。点字の参考書もなく、口頭で
の説明しか方法がなく、電流を水
の流れにたとえたり、電池の直列
接続は列車を例に出しては印象づ
け、又実物の電気部品を手で触れ
させて、動作理論を勉強しました。
二回目の国家試験でも合格者が出

企画部だより

去る四月八日

信玄公祭り、記念運用に、参加の
局長さん、御協力ありがとうございました。

今年は今締体制と言う事で、ほ
とんどの食べ物手作りとなりま
した。企画部、技術部の各局にお
かれましては、早朝よりお手伝い
していただきありがとうございます。

お蔭様で、四〇〇局ほど、通信
出来ました事を、企画部長といた
しまして、感謝しております。

五月十三日 JCG
サービス下見について

来る七月十五日、第三日曜日に
行なわれる甲府盆地無線倶楽部、
JCGサービス、今年南巨摩郡
と云う事になりましたので、去る

ず、指導している各局の自信がな
くなりだした。三回目で一名合格
次の試験で二名が合格通知を受取
ることが出来、実を結ぶことが出
来ました。

無線局の開局では、無線機メー
カの協力で、特殊チャンネル切
替装置も送付され、クラブ員一同

五月十三日第二日曜日に車三台で
下見を行ないました。
参加局は九局でした。

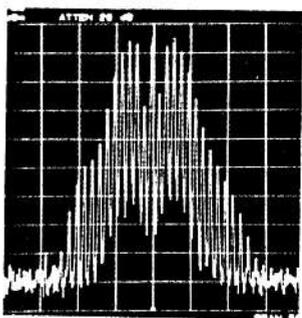
ロケーションも良く、ワン・ツ
・スリーまで通信出来ると思ひ
ます。
希望者の多い場合、前日の夜より、
借りたいと思ひます。

なお、今回は七メガ、二十一メ
ガは場所を三〇〇m程はなして行
なうつもりです。

二ヶ所で運用の予定ですので、多
数の参加を御願ひします。

JCGサービスの場所等は御案内
の通りです。

企画部長 JKIPBM



で、アンテナ及び送信機の取付け
も行ない、開局することができ、
初期の目的が達成され、参加した
一人として肩の荷が下り、満足感
を味わいました。

今後ブラインドハム人口が増
え、楽しいハムライフが出来ます
よう希望します。

CWに挑戦してみませんか

DE J I I I J Y

私も、電話級の免許を取つて、十三年たちました。電波法施行規則第三条第十六項「アマチュア業務とは、金銭上の利益のためでなく、もつば個人的な無線技術の興味によつて行なう、自己訓練、通信及び技術的研究の業務をいう」JARLのアマチュア・コードのひとつ。「アマチュアは、常に進歩的でなければならぬ」などをあらためて考えたとき、私の現状は、あまりにもマンネリ化してしました。

又、国際電気通信条約で、「電信のできない局は、HFは使用できない」と決まっているということ、はずかしながら、昨年ばかりで知りました。それに、アメリカでは、CWができないとハムになれない、ということが昨年あらためて確認されました。

政府や企業が、「ノーコード級」(CWができないでもハムの免許を与えるいわゆる日本の電話級)の新設を検討していましたが、ARLの断固とした反対で実現しなかつたということです。

あれやこれやで、私は「こちらで一念、奮起して、CWを覚えよう。そして上級資格に挑戦しよう」と決意しました。それは昨年十月のことでした。

思えば、今迄何度が、CWを覚えようとしたことがありました。でも、いつも気持ばかりで、つい面倒になつたり、又少し覚えなう尻から忘れてしまつたので、すぐいやになつてしまつたものでした。自分の物覚えの悪さにイラたつたりで、CWアレルギーになつてしまつたものです。「KBC」各局も同じ様な経験をされた方も沢山いると思ひます。(ハイ)

まで完全に覚えてしまひます。秘訣は、聞いた文字をノートに書くことです。酒をのんでしまつた日も、十分いや五分でもいいからレコにスイッチを入れ、ノートを広げて、聞いたモールスを文字に書く、これだけです。一週間すると、もう頭の中にこびりつき、忘れようと思つても忘れることができなくなります。勝負はたつた一週間なのです。

すると、街を移動している時も何かを読んでいる時も、やたらとアルファベットをモールスに直したくありません。もうこうなつたらしめたものです。あとは気楽に、あせらず、じっくりと、マイペースで聞き取りの練習をすればよいわけです。毎日やるのが早く上達する道ですが、ここまでくれば、二日に一回、三日に一回くらいでも着実に上達していきます。

モールの覚え方は、頭で考えて覚えるよりも、耳で聞いて覚え、口で言つてみる覚えることが大事なこと、最初はゆっくりとしたスピードでA・Zまでの符号を一字づつ覚え、次に、文字がABC順ではなく、不規則に出てくるテープを聞きながら、完全なものにしていきます。そして、次第に一分間二十字、二十五字、三十字、

・・・と早くしていきます。二十字が完全にとれないうちに二十五字三十字と進んでも、意味がありま

せん。一ステップづつ着実に進みます。始めてから、一ヶ月もしないうちに、電信級の二十五字のスピードが遅く感ずるようになってきます。

しかし、三十五字くらいになると、短かいスランプに陥り、なかなか上達しない時期があります。こうなつてもあせらず、あきらめず練習していくと、ある日から急速に上達し、アツという間に四十字、五十字がマスターできるようになります。モールス練習用テープはいろいろな会社のものが出されていますが、一番覚えやすいのは日本短波放送(NSB)の正しいモールス学習法「電信級用」そしてニア用です。そしてある程度上達したら日本リスナーズ協会の「新モールスコード学習」(電信級ニア用)も併用するとよいと思ひます。次に、電鍵を打つ練習ですが、最初から打つ練習をしてしまつと、モールス信号に変なクセがついてしまつたり、打ち方に変なクセ(たとえば、やたら力の入つた打ち方など)がついてしまつて、あとでなかなか直せな

くなくなつてしまつてしまひますので、これは、あまり先走りしない方が無難です。二十五字三十字の間、き取りが、もう余裕で、出来るようになってからで十分です。

手首、指先、ひじ、腕の力の入れ方というか、抜き方、動かし方

微妙な運動は基本に忠実に行なうことが上達の秘訣です。私の場合は受信が四十字位に上達した時にはじめて電鍵の練習を開始しましたが、本に書いてあった要領を実際操作しながら、何度も何度も読み直しましたが、どうも不安でした。幸い大先輩のJ N I F N E (秋山先生)に、その方の指導を受け、変なクセの指摘や、正しい打ち方を教えていただき、今までの不安や、迷いも消え、練習も効果的に出来、スムーズに上達したように思ひました。

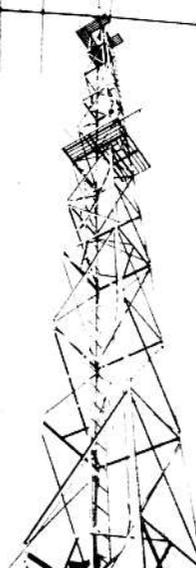
いずれにしてもCWは「まず受信あり」です。それから電鍵の操作です。音中で、無器用な私でもできました。「忙中、閑あり」仕事の合間には是非各局もCWに挑戦してみてください。

(J N I F N E)



GK1MSU シャック紹介

リグ
FT 107 SM
TR 9000 G



- SWR計
- POWER計
- ローテーター (エモテーター)
- PREAMP
- トリオスピーカー
- ケンウッドローテーター
- SEIKOクオーツ
- アナロイドバロメーター
- 乾湿計
- アスタテックマイクロホン
- スカイウッドマイクロホン
- 21mH6エレロングジョン
- 12エレ×2ワイドスタック

は御紹介申し上げるまでもない。従って、仲間での通称はマスターである。

小生は、大変個人的にも親しい因縁のある方で、大分昔になるが、ジュネーブの街を、写真機を肩に一人歩きをしていた折に、「チャイニーズ？」と男の人に声を掛けられた。ヨーロッパで東洋人と見れば、先ずはそう聞いてくるのが通の相場だ。

それが芦沢OMの実弟だった。街中、あちこちの仲間から、日本食の材料を集めて、御馳走していたが、今になっても忘れられない味だった。

車で少し走ると奥の隣国の国境に突きあたった事。バスの陽気な運転手が、スイスの国防を自慢していたのが印象的だった。

日本で考えていた永世中立国スイスは六分違つて、国民には兵役の義務があり、リヒテンシュタインと言う隣国の国防もスイスが引き受けている事も、その折教えていた。

外国で日本人に会う事は勿論珍しくないが、同国人で、しかも知人の弟さんに会うのは奇縁と云う外はない。然も現在はハムの同じクラブで色々御指導いただく事になるとは、よくよくの事である。

さて、紹介がわき道にそれてしまったが、芦沢さんのお宅に近くくと、ハムなら誰でも二十米余の大鉄塔に目を見晴る事だろう。その上にデントと六エレ・ロングジョン。これが芦沢OMのオーバースイッチのQSOを支えているのだ。Mネットでも山梨と云えば、MSUの名前が直ぐに出てくる。

店内に入ると、外国航路の局長さん方の御土産が処せましと飾られている。シャックはと見ると、店とキッチンとの丁度中間に、普通のお客さんにはあまり目立たな

いが、リグが処せましとならんで、真にうらやましい限りの設備だ。マイクもアスタティックの鷲印は勿論、あれこれ波に応じて使い分けられる以上の本数が列んでいる。一度は、是非とも拝見したいシャックが、ハムならどなたでも歓迎してもらえる事だろう。本業の料理は勿論鉄砲に、釣にと多趣味のマスターだが、Xさん大歓迎の趣味がハムなのだから、より一層力が入るはずだ。

セカンドさんのコールはJL1 IPU。

◎メリットと云う言葉は、モービル等Sメーターが見にくい際に使う言葉で、固定で使うと相手に失礼になる。

◎常置場所は、設置場所に対応する言葉で、届出だけで変更でき、通常はモービル内を意味する。

◎馬蹄、寧ろゴールの反復は、運用第二十九条一項の省略の精神に反し、電波の無駄使いである。

◎了解という言葉は、応答で確実に通報を受信した事を知らせる為

- ①相手局の呼出符号 1回
- ②「こちらへ」 1回
- ③自局の呼出符号 1回
- ④「OK」又は「了解」1回
- ⑤最後に受信した通報の番号 1回

運用第三十七条一項「項の①②

③④を省略したもので、了解を二回云ったり、了解後に折角省略したコールサインを反覆するのはおかし。

◎チャネルチェックと云う運用方法は無い。

県外のOMから沢山耳のいたい話をうかがいました。趣味の無線なので、あまり固苦しい事はと議論したら、それなら免許を取るなどの事でした。

免許を受けた以上は、法に従って運用すべきだと重ねて苦言を提されました。(DE JN1FNE)